

はと組

— 2学期の目標 —


- ◎自分のしたいことをしたり、友だちと関わりながら遊びを楽しむ。
- ◎様々な行事において、期待を膨らませながら、参加する。

— 活動内容 —

どんぐりころころ~♪



(健康な心と体, 自立心, 自然との関わり・生命尊重
豊かな感性と表現, 数量・図形、文字などへの関心)

- 画用紙を折って、バックを作った。折り紙とは異なり厚みがあったため、折るのが難しい子もいたが、手伝いながら一緒に作った。教えようとする子どももいたできたバックを見せ合っていた。
- 作ったバックを持って、園外保育に出かける。バスの乗り方や約束事を確認できた。
たくさんのどんぐりを見つけ、バックいっぱい集め、楽しんでた。帽子のついたどんぐりもあり、友だちと見せ合う。数を数えたり、並べて遊んでいた。お土産に持ち帰れた。
- どんぐりを使って、転がし絵を描いて葉っぱを作ったり、クリスマスリースを作った。友だちの取り組む姿を見て、
- リズム遊びでは、どんぐりになって遊んだ。全身で表現していた。友だちのまねたり、手をつないで二人で一つのどんぐりになっていた子どももいた。

すてきな すてきな ぼうしやさん♪

(健康な心と体, 協同性, 思考力の芽生え
言葉による伝え合い, 豊かな感性と表現)

- 『すてきなぼうしやさん』の絵本を読むと人気だったので、繰り返し歌に合わせて読んだ。
- どんな帽子を作るかイメージを膨らませ、好きな帽子の形を選び、それぞれ思いおもい作った。今までとは異なるさまざまな素材・子どもたちと話し合いをしながら、台詞や歌などを決め、クリスマス祝会でオペレッタをする。意見がぶつかり、泣いてしまう子どもや怒るもいた子どもが、話し合い折り合いをつけることができた。
- 最初は恥ずかしがる子どももいたが、繰り返していくうちに、演じる楽しさを味わえた。
- 遊びの中で、役になりきったり、粘土で小人を作る姿もあった。



— 2学期の反省 —

- ◎さまざまな活動に対して期待感を持ち、取り組むことができた。その活動から自由遊びへと発展する場面がたくさん見られたので、三学期もさまざまな活動に取り組んでいきたい。
- ◎自分の思いを、保育者や友だちに言葉で伝えることが多くなり、やりとりを楽しんだり、同じイメージを持って遊ぶ機会が増えた。一人ひとりに寄り添いながら、場面ごとに関わっていきたい。

— 3学期の目標 —

- ◎自分の言葉で思いを伝え、相手の気持ちを聞きながら一緒に遊びを楽しむ。
- ◎基本的な生活習慣を身につけ、身の回りのことを自分でしようとする。